

誓約書

令和 年 月 日

(あて先) 今帰仁村長

住所 _____
(自署) ふりがな _____
氏名 _____ ⑩

(印鑑証明印)

私は、以下を誓約いたします。

今般、今帰仁村公有財産売却に参加するに当たっては、以下の事項に相違ない旨を確約の上、今帰仁村における入札及び契約に係る諸規定を厳守し、公正な入札をいたします。もし、これらに違反するようなことが生じた場合には、直ちに今帰仁村の指示に従い、今帰仁村に損害を発生させたときは補償その他一切の責任をとり、今帰仁村に対し一切異議及び苦情は申しません。

- 私は、地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4第1項に規定する一般競争入札に参加させることができない者に該当しません。
- 私は、民法（明治29年法律第89号）に規定する被保佐人又は被補助人（不動産の売買に関し同意権付与の審判を受けた者）に該当しません。
- 私は、過去3年間、地方自治法施行令第167条の4第2項各号に該当すると認められる者に該当しません。
- 私は、市町村民税を滞納していません。
- 私は、今帰仁村暴力団排除条例（平成23年今帰仁村条例第9号）に規定する暴力団員ではありません。また、今帰仁村が確認のため沖縄県警察本部等に照会すること及び照会で確認された情報を今後、今帰仁村と行う他の契約等における身分確認に利用することに同意します。
- 私は、次に掲げる不当な行為は行いません。
 - 正当な理由なく、当該入札に参加しないこと。
 - 入札において、その公正な執行を妨げ、公正な価格の成立を害し、又は不正な利益を得るために連合すること。
 - 落札者が契約を締結すること又は契約者が契約を履行することを妨げること。
 - 契約の履行をしないこと。
 - 契約に違反し、契約の相手方として不適当と今帰仁村に認められること。
 - 入札に関し贈賄等の刑事事件を起こすこと。
 - 社会的信用を失墜する行為をし、契約の相手方として不適当と認められること。
 - 天災その他不可抗力の事由がなく、履行遅延をすること。
- 私は、今帰仁村の公有財産売却にかかわる「入札案内」の各項目を熟覧し、現地の状態を確認した上で、全て承知の上参加しますので、後日これらの事柄について今帰仁村に対し一切異議及び苦情は申しません。
- 当該入札物件にかかる売買契約が、地方自治法（昭和22年法第67号）第96条第1項第8号の規定による議会の議決を必要とし、かつ議会において否決され契約が成立しなかった場合であっても、それを理由に村を訴えることはしません。